

食育だより

令和6年度 No.5

(3月発行)

潮来市立学校給食センター



卒業や進級の節目を迎える時期になりました。生活リズムを整え、栄養バランスの良い食事をとり、万全の体調で1年を締めくくりましょう。そして、新年度への準備をしましょう。

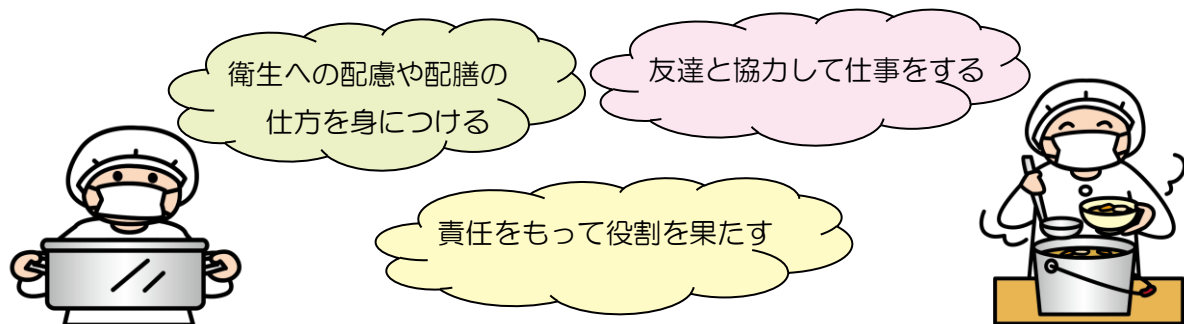
給食から、どんなことを学びましたか？

給食は、生きた教材といわれ、栄養バランスのとれた食事を提供することにより、成長期にある子どもたちの健康の保持・増進を図るとともに、望ましい食習慣と食に関する実践力を身に付けることを目的としています。私たちが給食に込めた思いが伝わっていると嬉しいです。

給食には、たくさんの学びが詰まっています……



給食当番活動を通して学ぶこと……



動画「ごはんとパンができるまで」を作成し、各学校で視聴しました

長年、潮来市の給食のごはんとパンを製造してくださっている根本炊飯さんのご協力のもと、ごはんとパンが製造される様子と根本社長へのインタビューを動画にしました。

そして、全国学校給食週間に合わせて各学校へ配布しました。全国学校給食週間は1/24～30で、学校給食の意義や役割についてたくさんの人知ってもらい、関心を高め、理解を深めることを目標としています。



潮来小学校での様子

動画を見た子どもたちの感想（抜粋）

- 「毎日おいしい給食をありがとうございます。パンやごはんのことをいろいろ知ることができました。」
- 「いつも、こんなに苦労して作ってくれているなんて知りませんでした。ありがとうございます。」
- 「いつも朝早くから作ってくれてありがとうございます。残さず食べるようにしたいです。」



<子どもたちへのメッセージ>

みなさんに「おいしい」と言ってもらったときにやりがいを感じます。おいしいごはん、パンをみなさんに届けられるように頑張っています。一生懸命つくっているのので、できるだけ残さないで食べてくれるとうれしいです。

これからも、給食に関わる人への感謝を忘れずにいただきましょう。

1年間ありがとうございました！

この1年で、子どもたちは心身ともに大きく成長し、一段とたくましくなった様子がうかがえます。日々の給食や食育を通して、そのサポートができていたらうれしいです。今月は、卒業や進級を控えた皆さんへ、応援やお祝いの気持ちを込めた給食を提供しますので、楽しみにしてください。

